



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 EIZO株式会社  
 コード番号 6737 URL <http://www.eizo.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 実盛 祥隆  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 兼 IR室長 (氏名) 有生 學 TEL 076-275-4121  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	51,581	△6.7	2,961	△47.0	3,540	△48.6	2,592	△44.8
26年3月期第3四半期	55,281	27.1	5,588	198.8	6,890	178.7	4,693	223.2

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 7,109百万円 (△13.7%) 26年3月期第3四半期 8,241百万円 (410.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	121.58	—
26年3月期第3四半期	220.15	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	100,897	75,020	74.4
26年3月期	92,931	69,201	74.5

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 75,020百万円 26年3月期 69,201百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
27年3月期	—	30.00	—		
27年3月期（予想）				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	△2.2	5,000	△26.8	5,200	△35.0	3,600	△33.8	168.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	22,731,160株	26年3月期	22,731,160株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,410,277株	26年3月期	1,410,245株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	21,320,885株	26年3月期3Q	21,320,936株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧州では地政学的リスクの長期化等の影響により景気回復が低調に推移する一方で、米国では底堅い内需や雇用環境の改善により順調に拡大しました。日本経済においては、政府の経済政策や日銀の金融緩和を背景に、緩やかな回復基調が続きました。

このような状況の下、当社グループは、欧州や米国での販売体制を強化するとともに、メディカル事業の更なる拡大を目指すべく手術室向け映像ソリューション事業に本格参入する体制を整えました。今後の本格的な展開に向けて当ソリューションを「Curat0R（キュレーター）」と名付け、病院内の様々な映像ニーズに対応するメディカル映像ソリューションプロバイダーとして、メディカル市場での圧倒的No.1を目指し、当社の存在感をさらに高めてまいります。

当第3四半期連結累計期間における全体の売上高は、51,581百万円（前年同期比6.7%減）となりました。品目別の売上は次のとおりであります。

#### [コンピュータ用モニター]

売上高は31,576百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

一般用途向けモニターについては、国内及び海外共に好調に推移しました。特定用途向けモニターについては、国内では主に医療市場向けモニターの分野で消費増税に伴う需要の反動減があったものの、産業市場向けモニターの売上が増加し、海外でも産業市場向け及びグラフィックス市場向けモニターを中心に堅調に推移した結果、売上高が増加しました。

#### [アミューズメント用モニター]

売上高は11,566百万円（前年同期比37.3%減）となりました。

パチンコ遊技機の販売環境の悪化に加え、前年同期に比べ新機種の販売が減少したことから、売上高が減少しました。

#### [その他]

売上高は8,437百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

これは主に、医療市場向け周辺機器やアミューズメント用ソフトウェア受託開発の売上高が増加したことによります。

利益面につきましては、売上高総利益率が前年同期に比べ1.3ポイント低下しました。これは主に、コンピュータ用モニターの販売は堅調に推移したものの、利益率の低いアミューズメント用ソフトウェア受託開発売上高が増加したことによります。また、販売体制の強化に伴う人件費の増加や、広告宣伝活動や研究開発活動を積極的に実施したこと等により販売費及び一般管理費が増加しました。以上の結果、営業利益は2,961百万円（前年同期比47.0%減）、経常利益は3,540百万円（同48.6%減）、四半期純利益は2,592百万円（同44.8%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産及び負債の状況は、前連結会計年度末と比較し、資産の部は7,965百万円増加し、100,897百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が減少したものの、戦略的材料調達に伴うたな卸資産の増加、保有株式の株価の上昇により投資有価証券の評価額が増加したことによります。負債の部は、ユーロ資金を新規に借入れたこと等により2,146百万円増加し、25,877百万円となりました。純資産の部は、四半期純利益の計上やその他有価証券評価差額金の増加等により5,819百万円増加し、75,020百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年10月30日の「平成27年3月期 第2四半期決算短信」で公表しました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更  
(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を平均残存勤務期間に近似する年数から退職給付支払ごとの支払見込期間を反映したものへ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

なお、当会計方針の変更による影響額は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,280	7,617
受取手形及び売掛金	14,883	11,620
有価証券	12,000	12,798
商品及び製品	7,862	9,051
仕掛品	6,666	6,897
原材料及び貯蔵品	10,846	12,863
その他	2,440	2,225
貸倒引当金	△117	△105
流動資産合計	61,861	62,970
固定資産		
有形固定資産	8,190	8,128
無形固定資産	2,517	2,179
投資その他の資産		
投資有価証券	19,453	26,796
その他	909	823
投資その他の資産合計	20,362	27,619
固定資産合計	31,070	37,927
資産合計	92,931	100,897
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,198	6,659
短期借入金	-	2,198
未払法人税等	1,906	246
賞与引当金	1,240	683
ソフトウェア受注損失引当金	-	29
製品保証引当金	1,639	1,830
その他	3,825	4,217
流動負債合計	15,810	15,865
固定負債		
役員退職慰労引当金	101	101
リサイクル費用引当金	1,141	1,075
退職給付に係る負債	2,610	2,778
その他	4,065	6,056
固定負債合計	7,919	10,011
負債合計	23,730	25,877

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,425	4,425
資本剰余金	4,313	4,313
利益剰余金	54,043	55,345
自己株式	△2,661	△2,661
株主資本合計	60,121	61,423
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,162	13,078
為替換算調整勘定	153	708
退職給付に係る調整累計額	△235	△189
その他の包括利益累計額合計	9,079	13,596
純資産合計	69,201	75,020
負債純資産合計	92,931	100,897

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年 4月 1日 至 平成26年12月31日)
売上高	55,281	51,581
売上原価	37,674	35,864
売上総利益	17,606	15,717
販売費及び一般管理費	12,017	12,755
営業利益	5,588	2,961
営業外収益		
受取利息	13	14
受取配当金	239	296
為替差益	1,103	302
その他	33	28
営業外収益合計	1,389	642
営業外費用		
売上割引	79	60
その他	8	1
営業外費用合計	88	62
経常利益	6,890	3,540
特別利益		
投資有価証券売却益	16	-
特別利益合計	16	-
特別損失		
減損損失	16	-
特別損失合計	16	-
税金等調整前四半期純利益	6,890	3,540
法人税、住民税及び事業税	1,988	724
法人税等調整額	207	224
法人税等合計	2,196	948
少数株主損益調整前四半期純利益	4,693	2,592
四半期純利益	4,693	2,592



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年 4月 1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,693	2,592
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,539	3,916
繰延ヘッジ損益	△8	-
為替換算調整勘定	1,016	555
退職給付に係る調整額	-	46
その他の包括利益合計	3,547	4,517
四半期包括利益	8,241	7,109
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,241	7,109
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、映像機器及びその関連製品の開発・生産・販売が主であり、実質的に単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を行っておりません。

## 4. 補足情報

販売の状況

品目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年 4月 1日 至 平成26年12月31日)		増減
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
コンピュータ用モニター	29,236	52.9	31,576	61.2	2,340
アミューズメント用モニター	18,461	33.4	11,566	22.4	△6,894
その他	7,583	13.7	8,437	16.4	854
合計	55,281	100.0	51,581	100.0	△3,699

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。